

【3月18日（木）6年生修了式・命の授業】

6年生の皆さん、いよいよ明日は6年間の小学校生活を終えて、この草平小学校を卒業します。

真新しい大きなランドセルを背負って、長い道のりを通学団で登校した日を、覚えているでしょうか？

あれから6年。家族や先生、地域の方に見守られてここまで来たことを、決して忘れないでくださいね。皆さんの背中には、幼稚園や保育園、1年生から6年生までの担任の先生方、関わってくれた先生方、地域の人……。たくさんの人からいただいたものを背負っているのです。

先生は3年間の関わりでしたが、コロナ禍を6年生として過ごしてきた皆さんの成長は、目を見張るものがありました。先生は、朝礼の話を中心に、皆さんにたくさんの発信をしてきたつもりです。言葉のもつ力を信じて。

先日、名古屋の中学生が、Lineでのいじめが原因で、自殺をしてしまいました。とても残念なことです。言葉にはたくさんの力がありますが、それがマイナスに働いたときには、とんでもないことになってしまうのです。どうか、自分の口から発する言葉を大切に、周りの人が良い気持ちになれる言葉をたくさん発することができる人になってください。そして、人間関係の問題は、SNS上ではなく、相手と顔を合わせて言葉を交わしながら解決できる人になってください。そして、自分の命も他の人の命も大切にできる人になってください。

今日はみなさんに、最初で最後の授業を行いたいと思います。短い時間の授業です。しっかり聞いてください。

先生は、保健体育が専門です。中学校にも新任から12年、草平小の前に5年、合計17年間勤めました。たくさんの中生を見てきました。その上でこれから中学生になるみなさんに、どうしても伝えたいことがあります。とても大切なことなので真剣に聞いてください。

これは、何という字でしょう。そうです。訓読みだと「生きる」、音読みだと人生の「せい」、一生「しょう」とも読みます。英語だと「LIVE（ライブ）」と読みますね。

では、この字に心をあらわす「りっしんべん」をつけるとどうでしょう？性格、性別の「せい」や根性の「じょう」とも読みます。英語だと「SEX（セックス）」になります。今、ニヤつている人がいたら気持ちをリセットしましょう。とても大切な話です。

これからみなさんは、「思春期」という時期になります。すでに思春期にはいる人もたくさんいるでしょう。心も体も成長し、大人へと近づきます。

でも、急激なからだの成長に比べ、心の成長は緩やかで、そのバランスがとても不安定な時期になります。

大人の体になっていくというのは、「新しい命を作ることができること」に繋がります。心は、好きな人ができたり、その人と一緒にいたいと思うようになるでしょう。また、性への関心も高くなり、Hな本や動画を見てみたいと思う人もいるでしょう。キスをしたり、セックスをしたりしたいと思うようになるかもしれません。それは、成長の過程

でとても自然なことかもしれません。

ただ、ここでよく考えてください。興味をもつことと、それを実際に行動に移すかどうかは全く別の話です。セックスをするということは、「妊娠」という新しい命を誕生させることと切り離しては考えられません。たった一度の間違った判断で、新しい命が誕生してしまうこともあります。もしそうなったときに、どんなことが起こるのかを想像してみてください。中学生で望まぬ妊娠をしてしまったら……。どうでしょう。みなさんが親に育ててもらったように、きちんと育てられますか？子どもの自分たちが、子どもを育てることは難しいですね。産むことと育てることはちがいますから。きちんと育てられないので、命を授かったその赤ちゃんは病院で手術をして墮ろすこととなります。もちろん何十万というお金がかかります。そのお金はどうやって出しますか？

女の子。望まぬ妊娠、つらい手術、一生残る心の傷。たとえ相手が大好きな人だとしても、あなたは、それに耐えられますか？

男の子。自分自身の体は傷付きませんが、大好きな女の子に負わせた体と心の傷に、責任をとることはできますか？そして、闇に葬られた赤ちゃんの命に責任はとれますか？

一時の、興味本位な気持ちで、間違った判断をし行動してしまうと、誰も幸せになることはできません。

本当に好きな人との赤ちゃんを授かるのは、まずお互いが人として自立し、相手を本当の意味で大切にし、責任をとることができるようになってからが良いと先生は思います。自分も相手も周りの人からも祝福されて迎える赤ちゃんの誕生は、みんなを幸せにするでしょう。

なぜ、校長先生がこんな話を小学生のあなたたちにするのか。それは、自分自身を、そして自分の周りの人を大切に生きてほしいからです。SNS の間違った情報を真に受けて、間違った判断をしてほしくないからです。

「性」という字には「こころ」を表す「りっしんべん」が付いている意味をよく考えてください。「性について真剣に考える」ということは、「生きることを真剣に考える」ことにつながるのです。

先生は、草平小学校の6年生全員が、中学校に進学し、自分自身の進路について考え、その先で自分の夢を叶えてほしいと願っています。そのために、これからの中学校生活の3年間はとても大切です。「今できること」に取り組み、「今やらなければならないこと」から逃げずに、充実した3年間を過ごすことを心から願っています。

修了式の話としては内容がそぐわなかったかもしれませんが、保健体育の教師として、どうしても卒業前の皆さんに伝えたかったので話をさせていただきました。

明日の卒業式は、お天気もよく穏やかな日になりそうです。周りの人たちに心から感謝しながら、胸を張ってこの草平小学校を卒業して行ってください。

先生の最初で最後の授業を終わります。